

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所
Publication year	2018
Jtitle	メディア・コミュニケーション：慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所紀要 (Keio media and communications research). No.68 (2018. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1121824X-20180300--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

メディア・コミュニケーション

No.68 2018.3

- 鈴木秀美
ドイツの SNS 対策法と表現の自由
- 李 光鎬・李 津娥
母国メディアの利用と影響
- 水谷瑛嗣郎
ネットワークにつながる自由とプレスの自由の「共存」
- 志岐裕子
若者にとって、テレビとは何か？
- 坂井直樹
メディア・フォロー行動からみた情報価値志向の類型化
- 井上 淳
EU 視聴覚メディア・サービス指令の適用範囲について
(資料)
- (翻訳) 井上 淳
EU 視聴覚メディア・サービス指令 (翻訳)

- 澤井 敦・萩原 滋
追悼 岩男 壽美子先生

- 活動報告